

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 5月

令和3年5月1日の推計人口 1,299,804人
世帯数 560,963世帯
参考：H27.10.1現在国勢調査総人口：1,377,187人、
世帯数：560,720世帯

1 推計人口

令和3年5月1日現在の推計人口は、1,299,804人で、前月(1,299,257)に比べ547人の増加となった。

市部では、佐世保市(672)、諫早市(193)、大村市(168)、壱岐市(73)、島原市(61)、対馬市(9)の6市で増加し、長崎市(△302)、南島原市(△107)、西海市(△89)、平戸市(△82)、松浦市(△27)、五島市(△19)、雲仙市(△6)の7市で減少した。

郡部では、時津町(93)、佐々町(1)の2町で増加し、新上五島町(△30)、長与町(△23)、川棚町(△15)、東彼杵町(△13)、波佐見町(△10)の5町で減少した。

自然動態は、出生数785人、死亡数1,493人で708人の減少、社会動態は、転入者数7,426人(県内転入を含む)、転出者6,171人(県内転出を含む)で、1,255人の増加となった。

2 世帯数

令和3年5月1日現在の世帯数は、560,963世帯で前月(559,423)に比べ1,540世帯の増加となった。

(注)

・異動人口推計＝H27国勢調査確定数＋住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】… 3月

1人当たり現金給与総額 284,150円
対前月比 14.6%増加
対前年同月比 3.9%増加

1 賃金

3月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は284,150円で、前月に比べ14.6%増加し、前年同月に比べ3.9%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は247,951円で、前月に比べ0.9%増加し、前年同月に比べ3.8%減少した。

特別給与額は36,199円で、前年同月に比べ、20,240円増加した。

2 労働時間

3月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は149.9時間で、前月に比べ8.2%増加し、前年同月に比べ1.0%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は138.8時間で前月に比べ8.8%増加し、前年同月に比べ0.7%減少した。

所定外労働時間数は11.1時間で、前月に比べ3.8%増加し、前年同月に比べ4.3%減少した。

3 雇用

3月の常用労働者数は216,835人で、前月に比べ1.2%減少し、前年同月に比べ3.6%増加した。

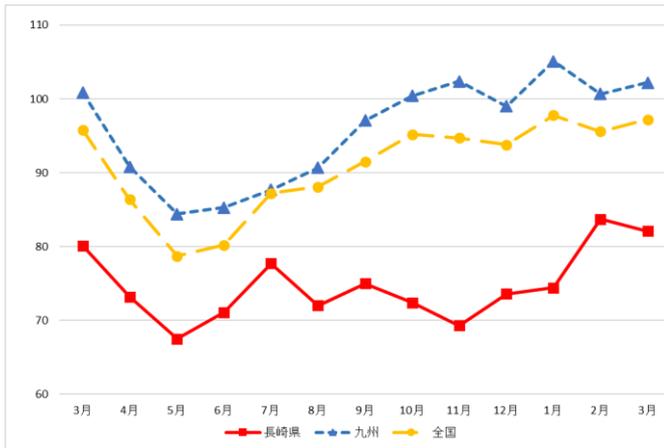
【鉱工業生産指数】……………3月

令和3年3月の鉱工業生産指数

(平成27年=100)

区分	季節調整指数		原指数	前年同月比(%)
	指数	前月比(%)		
長崎県	82.1	△1.9	85.0	0.2
九州	102.2	2.1	111.3	3.9
全国	97.2	1.7	108.7	3.4

鉱工業生産指数の推移【季節調整指数】



2021年3月の鉱工業生産指数は、季節調整指数が82.1で対前月比は1.9%の減、原指数は85.0で対前年同月比は0.2%の増となった。

業種別にみると、はん用・生産用機械工業、電気機械工業、繊維工業など8業種が上昇し、食料品工業、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業5業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比(%)	上昇に寄与した主な品目
はん用・生産用機械工業	65.9	クレーン
電気機械工業	45.5	開閉制御装置
繊維工業	4.6	織物製外衣

○主な低下業種

業種	前月比(%)	低下に寄与した主な品目
食料品工業	△14.8	その他の調味料
電子部品・デバイス工業	△7.0	半導体集積回路
輸送機械工業	△1.9	修繕船

(注)前月比は季節調整指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】……………4月

総合指数(H27=100) 103.3

対前月比(%) △0.3

対前年同月比(%) △0.4

令和3年4月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、103.3である。

前月比0.3%の下落で、主な上昇要因は「食料」の+0.2%、「被服及び履物」の+1.5%であり、主な下落要因は「教養娯楽」の△0.1%、「交通・通信」の△4.7%である。

前年同月比は、令和2年12月は△0.6%、令和3年1月は△0.2%、2月は△0.1%、3月は△0.1%と推移した後、4月は△0.4%の下落であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は103.5であり、前月比は△0.3%であり、前年同月比は△0.3%であった。

(前月との比較)

△上昇した費目

被服及び履物	1.5%
光熱・水道	0.7%
保健医療	0.3%
教育	0.3%
食料	0.2%
諸雑費	0.2%

▽同水準の費目

住居	±0.0
家具・家事用品	±0.0

▽下落した費目

交通・通信	△4.7%
教養娯楽	△0.1%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】……………4月

消費支出(一世帯当たり) 304,537円

前月比 15,267円増(5.3%増)

令和3年4月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は304,537円で、前月比5.3%の増、前年同月比は0.3%の増であった。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は74.2%であった。

(注)「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。